

ボイラー装置の更新・燃料転換(E011)

【プロジェクト概要】

高効率なボイラー装置への更新又はボイラーの燃料を転換することにより、ボイラー稼働に伴うCO2排出量の削減を行う

【プロジェクトの適格性基準】

条件1. ボイラー装置の更新及び/又は燃料転換であること

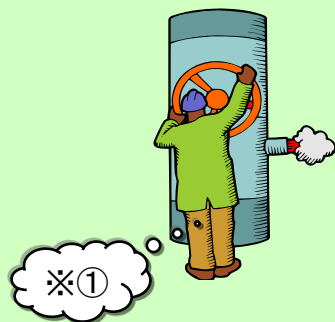
条件2. 既存のボイラー装置と比較してボイラー稼働に伴うCO2排出量が削減されること

条件3. 自家消費される熱・蒸気に関わるCO2排出量のみを対象とする

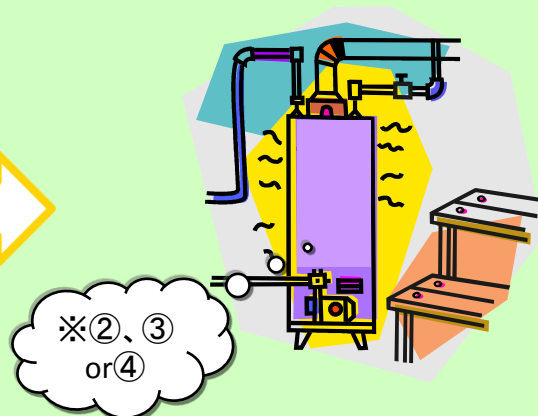
条件4. プロジェクトの採算性がない、又は他の選択肢と比べて採算性が低いこと。例えば、投資回収年数が3年以上であること

排出削減量の算定で考慮する範囲

＜既存のボイラー設備(例)＞



＜更新後のボイラー設備(例)＞



※【排出削減量算定のために必要なモニタリング項目】

- ① ベースラインにおけるボイラー装置のボイラー効率
- ② プロジェクトにより更新したボイラー装置のボイラー効率
- ③ ボイラー装置で消費された化石燃料の重量または体積
- ④ プロジェクトで使用するボイラーで生成された熱量